

空き家再生 なべくら

築80年、約3年間空き家だった古民家の改修に当たり「暗い、寒い、収納やコンセントが少ない、部屋が広すぎてどう使えばいいのかわからない」?等々を解決できたのではないかと思います。

屋根の葺き替え、外壁の補修、内壁と床の断熱材設置、二間続きの和室襖を外しフローリングにして室内グランド空間にしました。畳の下地材を使い間仕切り壁の仕上げ材として使い、小縁を収納スペースにし、壁を作り、コンセント等を設置し、間仕切りのボルダリング壁を上り収納スペースの天井を通りはしごで縁側に降りて雲梯を制覇するコースが出来上がりました。また書院の棚は、勉強机になり、腐食が多かった和室6帖は、床を取り新たに土間(三和土)に仕上げました。



施工前玄関



施工前外観



施工前和室



施工前縁側



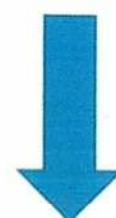
施工前和室6帖



施工前キッチン付近



施工前床の間・書院



完成玄関



完成外観



完成和室



完成縁側



完成和室6帖



完成キッチン付近

完成床の間・書院